科目ナンバー	JLP-1-001-ky 科目名 日本語I							
教員名	家光 董子			開講年度学期	2020年度 前期		位数	2
概要	近年、日本語能力試験(JLPT)を受ける留学生が増えている。留学生は日本で生活し、日本の大学で教育を受けるためにも、日本語の文法的知識力が必要である。一方、文法問題はJLPTの中では欠かせない重要な部分を占めている。 本授業では、試験のためのみでなく、文法学習に重点を置き、同時に文字・語彙・読解などの練習も行い、日本語の総合的な能力アップを目指す。							
到達目標	教科書に掲げたとおり、①日本語能力試験N2に合格できる力をつける。 ②試験対策にとどまらない全般的な語学力をつける。							
「共愛12の力」との	 の対応							
識見		自律する力		コミュニケーショ	ョンカ	問題に対応	する力	
共生のための知識	t (自己を理解する力		伝え合う力	0	分析し、思え	考する力	0
共生のための態度	Ę	自己を抑制する力		協働する力	0	構想し、実行	行する力	
グローカル・マイ ンド		主体性	0	関係を構築する	らカ	実践的スキ	・ル	0
教授法及び課題の フィードバック方 法	「スードバック方」					2部文 貫した文 。各		
アクティブラーニン	ノグ	サービス	ラーニング		課題解決	 中型学修		
受講条件 前提 科目	覆修規定に	従う。						
アセスメントポリ シー及び評価方法	授業への参	ѷ加度20%、学期試験	倹80%					
 教材		メター 文法 日本語能 ISBN978488319			左知 中村かお	り著 スリーエ	ーネットワ	ーク
参考図書	1,200+税 ISBN9784883195657 毎回持参 新完全マスター 文法 日本語能力試験N1 友松悦子 福島佐知 中村かおり著 スリーエーネットワーク 1,200+税 ISBN978-4-88319-564-0							
内容・スケジューノ	l							
1週目								
授業学修内容	オリエンテーシ	ョン シラバス紹介						
授業外学修内 容						時間数		
2週目								
授業学修内容	1課 ~時·直	引部 文の文法1 こと 後に に際して・〜にあたっ			ほうと・~(か)と	と思ったら		
授業外学修内 容	勉強したところ	らをしっかり復習し、演	習問題をか	やってください。		時間数	1.5	
3週目								
; 授業学修内容	2課 ~している(進行中) ~最中 ~うちに ~ばかりだ・~一方だ ~(よ)うとしている ~つつある 冬内容 ~つつ							
授業外学修内 容	勉強したところ	をしっかり復習し、演	習問題をや	。 やってください。		時間数	1.5	
4週目								
I.								

授業学修内容	3課 〜後で 〜てはじめて 〜上(で) 〜て以来・〜てこのかた 〜てからでないと・〜てからでなければ				
授業外学修内 容	勉強したところをしっかり復習し、演習問題をやってください。	時間数	1.5		
5週目	•	•			
授業学修内容	4課 範囲の始まりと終わり・その間 〜をはじめ(として)〜からして 〜にわたって 〜を通じて・〜を通して 〜限り 〜だけ				
	勉強したところをしっかり復習し、演習問題をやってください。	時間数	1.5		
6週目	•				
授業学修内容	5課 ~だけ ~に限り ~限り(は) ~限りでは ~に限って				
	勉強したところをしっかり復習し、演習問題をやってください。	時間数	1.5		
7週目	-		1		
授業学修内容	6課 〜だけではなく・それに加えて 〜に限らず 〜のみならず 〜ばかりか 〜はともかく 〜上(に)				
授業外学修内 容	勉強したところをしっかり復習し、演習問題をやってください。	時間数	1.5		
8週目					
授業学修内容	7課 ~について・~を相手にして ~に関して ~をめぐって ~にかけては ~に対して ~にこたえて				
授業外学修内 容	問題(1~5課)をやってください。	時間数	1.5		
9週目					
授業学修内容	8課 〜を基準にして 〜をもとに(して) 〜に基づいて 〜に沿って 〜のもとで・〜のもとに 〜向けだ				
	勉強したところをしっかり復習し、演習問題をやってください。	時間数	1.5		
10週目		•			
授業学修内容	9課 〜に関連して・〜に対応して 〜につれて・〜にしたがって 〜に伴って・〜とともに 〜次第だ 〜に応じて 〜につけて				
	勉強したところをしっかり復習し、演習問題をやってください。	時間数	1.5		
 11週目		1	1		
授業学修内容	10課 ~や~など ~やら~やら~というか~というか~にしても~にしても・~にしろ~にしろ・~にせよ~にせよ ~といった				
	勉強したところをしっかり復習し、演習問題をやってください。	時間数	1.5		
12週目					
授業学修内容	主観を含めて説明する 11課 〜に関係なく・無視して 〜を問わず 〜にかかわりなく・〜にかかわらず 〜もかまわず 〜はともかく(として) 〜はさておき				
			Ι		

授業外学修内 容	問題(1~10課)をやってください。	時間数	1.5		
13週目					
授業学修内容	12課 強く否定する・強く否定しない ~わけがない ~どころではない・~どころか ~ものか ~わけではない・~というわけではない ~というものではない・~というものでもない				
授業外学修内 容	勉強したところをしっかり復習し、演習問題をやってください。		1.5		
14週目					
授業学修内容	13課 ~(話題)は ~とは ~といえば ~というと・~といえば・といったら ~(のこと)となると ~といったら				
授業外学修内 容	勉強したところをしっかり復習し、演習問題をやってください。 時間:		1.5		
15週目					
授業学修内容	14課 〜けれど 〜にもかかわらず 〜のものの・〜とはいうものの 〜ながら(も) 〜つつ(も) 〜といっても 〜からといって				
授業外学修内 容	問題(1~15課)をやってください。	時間数	1.5		
上記の授業外学修時間の合計			21		
その他に必要な自習時間 69					

Number	JLP-1-001-ky	Subject	Japanese I			
Name	家光 董子(lemitsu Toko)	Year and S emester	First semester fo r 2020	Credits	2	
	In recent years, the number of foreign students that take the Japanese-Language Proficiency Te st(JLPT) has increased year by year. The knowledge of Japanese grammar is indispensable to the see Foreign students who live in Japan and receive education in Japanese universities. Grammar test is also an important part of the Japanese-Language Proficiency Test. This course is not restricted to pass the JLPT, but also focuses on learning the grammar which is necessary in daily life. It also strengthens the practice of vocabulary and reading comprehension to achieve the goal of improving the comprehensive level of Japanese.					